



読書の秋がやってきた！

今年は残暑があまりきびしくなく、
すずしい秋が、かけ足でやってきまし
た。体育祭があった学校も、無事終わ
ってほっとひと息ついていこうと思
います。

秋は、スポーツの秋、芸術の秋、食
欲の秋など、いろいろありますが、ぜ
ひ図書室で本を借りて、読書の秋を楽
しんでみましょう。

秋だ！
読書だ！



魔女・魔法の本紹介

10月31日はハロウィンですね！ハ
ロウィンといえば、おばけや魔女。ポプ
ラディアにも魔女や魔法がのっています
ので、調べてみましょう！

海外文学だと、魔女や魔法の本はとて
もポピュラーです。ハリー・ポッターな
どはまさにそうですね。ヨーロッパでは、
昔から魔女や魔法が生活に根付いた文化
だったことがうかがわれます。



今回のおしらせ

● 魔女・魔法の本紹介
● 読書週間とまんが



『魔女の宅急便』 作：角野 栄子
発行：福音館書店 分類（913：カ）

アニメでもおなじみの魔女の宅急便
の原作ですが、アニメとは内容が少し違
います。最終巻ではキキがお母さんに！
そして、最後の6巻が出たのはなんと
2013年！おとしです。実に28年
かけて完結した人気シリーズ。

『オズの魔法使い』作：ワック・ボーム
発行：岩波書店など（分類：933 ポ）

実はオズの魔法使いシリーズは
14巻もあります。復刊ドットコ
ムのシリーズでは、番外編の15
巻が出ました。15巻の内容は日
本で出ていなかったのもので、ぜひ読
んでみましょう。

『ホビットの冒険（上）（下）』 作：トルキン
発行：岩波書店など（分類：933 ト）

映画のおかげで、「ホビット」という言葉が、
日本でもおなじみになりました。これは指輪物
語のプロローグにあたる物語ですが、この本が
なければ、いまあるファンタジー文学は無かつ
たと言われています。まさに元祖ファンタジー。
一度は読んでおきましょう。

『西の魔女が死んだ』 作：梨木 香歩
発行：新潮社（分類：913 ナ）

中学生になったばかりの「まい」。まいは学
校に行けず、イギリス人のおばあちゃんの家で
しばらく過ごすことに。「西の魔女」のおばあ
ちゃんは、魔女になるために一番大切なのは、
「自分で決める力」だと教えてくれます。魔女
になりたいけど意志の弱いまいは…。

秋の読書週間とマンガ



秋の読書週間は、11/3の文化の日を中心とした2週間となっています。この文化の日ですが、手塚治虫の誕生日でもあることから、「マンガの日」ともなっています。今やすっかり日本の文化の代表の一つとなりつつある「マンガ」。今回はマンガについて、少し紹介したいと思います。

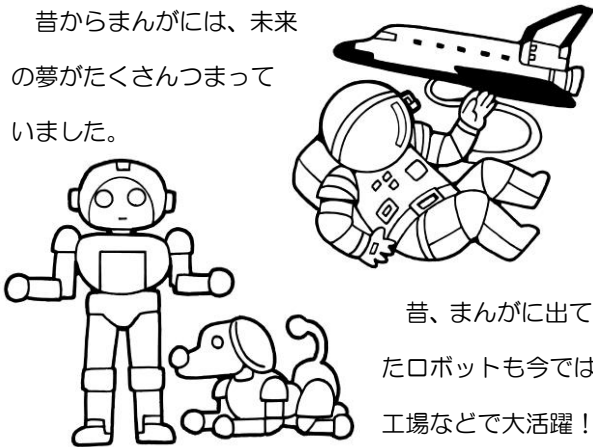
マンガの始まりはよくわかりませんが、平安時代の『鳥獣戯画』が日本で最古のマンガではないかと言われています。江戸時代には、葛飾北斎が絵のお手本として描いたスケッチ『北斎漫画』が出版され、海外でも人気がありました。モネ、ゴッホ、ゴーギャンなどの印象派に影響を与えられています。



『北斎漫画』

※国立国会図書館デジタルコレクションより

昔からマンガには、未来の夢がたくさんつまっていました。



昔、マンガに出てきたロボットも今では工場などで大活躍！

戦前にもマンガはありましたが、戦後のマンガの発展に手塚治虫は大きく貢献しました。ところが、マンガは悪いものだとして、追放運動が起こりました。

その理由が、「『高速道路』や『ロボット』なんて出来るはずがない」「手塚はデタラメを教える子どもの敵だ」ということでした。今では考えられませんが、当時は「高速道路」や「ロボット」は空想の産物でしかなかったのです。

その後もいろいろな人に支えられ、マンガは発展してきました。学校図書館にも「はだしのゲン」を始め、横山光輝の「三国志」や、白土三平の「カムイシリーズ」、そして手塚治虫のマンガも置かれるようになりました。「活字が苦手」という人も、マンガなら読めるかも分かりません。まずは一冊、手に取って読んでみましょう。



マンガ豆知識

- はだしのゲンは週刊誌（マンガ本）で連載されていました。
- 手塚治虫の「火の鳥」は実に34年かけて描かれました。
- カムイ伝はわざわざ連載用の雑誌を作って連載していました。

編集後記



何かと悪者にされがちな「マンガ」ですが、「マンガ」ならではの利点もあります。それは、「場面がパッとみただけで分かること」です。小説のように活字だけだと頭の中で想像しながら読むので、知らない物が出てくると「何？」となってしまいますが、マンガだと絵で表現してあるのでみただけで分かります。活字が苦手な人は、まず絵と文字の「マンガ版」から読んでみましょう。その後、同じ話を活字本で読むことで、想像しながら読むことのおもしろさに気づくかも？